

การสาน กรุงเทพฯ ครุฑ์ฟ.

2019 APR
VOL 27 (614)



泰国日本人会



วารสารกรุงเทพฯ ฉบับประจำเดือน เมษายน 2562

vol.4 ラヨーン県

マングローブ林で深呼吸 白砂の島で心を解き放つ バンコクから3時間のリゾート



海水と淡水の混じり合う湿地に
育つ植物の総称がマングローブ



朝夕の陽射しに輝く一面の黄緑のマングローブの葉は
「金色の野原」に例えられる※

観光スポット NEW WAVE

トゥン・プローン・トーン

広大なマングローブ林の遊歩道を歩く

近年、エコツーリズムへの関心が高まっているタイ。ゴールデン・マングローブ・フィールドという意味を持つこの大きな汽水域のマングローブ森も、注目されている自然公園の一つです。片道約2.5km続く木製の遊歩道を歩くと、数多くの種類の樹々が群生するマングローブの森に包まれ、魚や蟹、蝦、鳥、蝶が良ければ蜜など様々な生き物たちの息吹を感じることができるでしょう。バンコクから日帰りも可能なので、車があれば気軽にに行くことができる穴場です。

■タイ国政府観光庁HP

<https://www.thailandtravel.or.jp/thung-prong-thong/>



マングローブの植物相を紹介するパネルには英語表記もあり葉や実の特徴も分かりやすい※



汽水域のマングローブ林の中、遊歩道を歩いていくと、かつて使われていた戦艦が。艦内も見学が可能※



今回はバンコクから東へ約170kmにあるラヨーンをご紹介します。ラヨーン県はサメット島をはじめ多くの美しい自然を有する島があり、豊富で新鮮な魚介類、美しいトロピカルフルーツなどが有名です。県章にはサメット島が描かれています。

access
ラヨーンへはバンコクから直通のバスを使って所要時間は3時間程度。パタヤ経由もありますが、時間が倍近くかかることがあるので行先に注意。



ラヨーンといったらこの島

サメット島

白砂のビーチにエメラルドの海。近くで美しい島

ラヨーン沖、約7kmの地点に位置するサメット島。タイのビーチとして有名なプーケット島やサムイ島よりバンコクから近く、美しい砂浜のビーチが人気の島です。小さな岬に挟まれた白い砂の美しいビーチがいくつもありエメラルドグリーンの海を満喫できるだけでなく、夜はあちこちのビーチやお店がライトアップされ、昼とは違う雰囲気の南国リゾートをエンジョイすることができます。



①



③



④

①サーイゲーオ・ビーチ。800mの白い砂浜が続く
②③④サメット島には様々なタイプのホテル、飲食店があり、ナイトライフやマリンスポーツも楽しめる



見て歩いて食べて楽しいフルーツ

観光果樹園

果樹を見て新鮮な果物を味わう



ドリアンの木！ 果樹園は発見の連続



観光果樹園を訪ねるのも果物王国ラヨーンの楽しみの一つ。特に4月から6月にかけては様々な果樹がたわわに実をつけ、マンゴー、マンゴスチン、ドリアン、ランブータンなど、旬の採れたてトロピカルフルーツを堪能することができます。



②

海の生物と触れ合う

ラヨーン水族館

水中トンネルで魚の群れに仲間入り

トンネル型の水槽もあるラヨーン水族館。館内は華美ではないものの、海の生物と触れ合えるコーナーもあり、多様な魚や海亀たちの姿に癒されることでしょう。タイの観光地では外国人料金が設けられていることがあります、この水族館の入館料は一律で、価格も良心的です(大人30B、子ども10B、なんと120cm以下の子どもと60歳以上は無料！)。

■HP : <https://www.fisheries.go.th/mf-emdec/mainweb/raq.html> (タイ語)



①

①水中トンネルはやはりうれしい
②水族館入口
(ラヨーン水族館はタイ湾東部漁業研究開発センターの付属施設)
③タツノオトシゴ



②



③

ຄຣັງຕະຫຼາມ ກຣລູນຕົ່ບ.

2019 April
VOL 27 (614)



写真(※):瀬戸正夫



表紙:トゥン・プローン・トーン
場所:ラヨーン県グレーン郡
パークナムプラセー

約9600km²の広大なマンゴロープ林トゥン・プローン・トーン(直訳すると金のヒルギ野)。陽射しを浴びて金色に輝く幾万の木々の葉の様から名づけられたそうです。特に輝きを増すのが朝夕。インスタ映えするエコツアーの地としてタイの人たちにはすでに人気です。遊歩道を歩くと様々な生き物の気配がして生態系を感じながら森林浴を満喫できます。ラヨーン市の街中から60km強。保護すべきタイの湿地の一つに数えられています。

写真提供/タイ国政府観光局
Copyright of The Tourism Authority of Thailand

4月号 目次

【特集】

日本の国際協力ODAの現場を 中学1年生が訪ねた「多文化理解学習」

梅井貴弘 藤岡芽生 柴田茉莉香 武隈一成 渡邊岳志 鈴木茉莉
泰日協会学校 中学部1年学年主任 酒德知佐子
国際協力機構(JICA)タイ事務所 次長 竹内和夫

【活動報告】

第15回定期演奏会開催【文化部】バンコク混声合唱団

第25回日本人会バレー ボール大会

【運動部】バレー ボール同好会

2019年新年会開催【文化部】国際結婚友の会

懇和会新年会が開催されました【事業部】懇和会

カンチャナブリ慰靈塔法要【事業部】

恒例!日本人会もちつき大会【日本人会】

【作品発表】

メナム句会

バンコク短歌会

【連載】

Open to the New Shades vol. 4 ラヨーン県

マンゴロープ林で深呼吸 白砂の島で心を解き放つ

バンコクから3時間のリゾート

河の都アユタヤ レヌカー・M

ラーマーティボディー2世の宮廷(3)

タイのお菓子は二度おいしい ムシカシントーン小河修子

カノム・ファラーン

緑豆餡とココナッツ餡を包んだお団子、その名は「ハゲ頭」

【広報欄】

理事会議事録(2月度)

日本人会会員証を使えるお店 新規優待店紹介

ゴルフ部月例会成績

編集後記

すくすく会通信 Vol.12



P30

「多文化理解学習」 ODAの現場を 中学1年生が訪ねた

日本の国際協力



レムチャバン港



医療実習施設（オリンパス T-TEC）



地下鉄パープルライン



高齢者支援施設（デイケアセンター）

「多文化理解学習」の一環として、今年も泰日協会学校の中学生が、政府開発援助ODAの大型プロジェクトや、企業や国際協力機構JICAの日本人専門家が活動する現場を訪ねました。見学先は、スワンナプーム国際空港、レムチャバン港、都市鉄道パープルライン、内視鏡の医療実習施設、それに洪水対策現場と高齢者支援施設が加わって6コース。ODAの最前線で生徒たちは何を見つけ、現場で迎えた担当者は何を託したのか。それぞれの思いがぎゅっとつまつた恒例の特集です。

パープルライン見学コース



運行を支える
中央指令室
車両基地を見学
日本人技術者の
話を直に聞いた



高齢者支援施設見学コース

日本と同じ
高齢化問題を
抱えるタイで
訪問し
支援を体験
デイケア
センターを

JICAから生徒の皆さんへ

【都市鉄道パープルライン】

交通渋滞や事故、大気汚染が深刻なタイ。これらの問題への有効な対策となる鉄道整備には、日本が様々な貢献をしてきています。このうちバンコクから北西方向に23km、16駅をつなぐ電車、パープルラインは、建設工事にJICAの円借款が活用されました。2016年8月の開業以降、郊外から都市部への快適・便利な移動手段として、周辺に住む人たちに利用されています。今回の見学では、電車の安全で確実な運行を支える中央指令室や車両基地を訪れ、メンテナンスを担う日本人技術者の話も詳しく聞くことができました。パープルラインではタイで初めて、日本製車両も採用されました。生徒の皆さん、乗り心地はいかがだったでしょうか。

11月の講演会で教えていたことを実際に見て、すぐわかりやすかつたです。とても楽しかったです。例えば、「パープルラインはサードレールから電気を供給しているのが特徴であり、日本の電車との大きな違いである」というお話を聞いていましたが、実際に見てみると、確かに日本の電車と違い、上に線のようなものが無くて、おもしろかったです。また、車両の運転は、全てコントロールセンターで行われている

というのも、日本と違つておもしろいなと思いました。他にも、電車の部品や車両の点検を見たり、実際に乗つたり、小さいころから少し電車が好きだった僕にとってとても楽しい時間でした。

今回、見学をして、僕は改めて電車は人と人をつなげるすばらしい乗り物だなと思いました。僕はもうすぐ日本に本帰国しますが、日本に帰ったら、今日聞いたことを生かして、日本の電車を注意深く見てみたい

1年5組 梅井貴弘

私

はバンシートン・デイケ
アセンターで、高齢者の

皆さんと一緒に過ごすことがで
きてとても嬉しかったです。樂
しい音楽でスタッフの皆さんが
私たちを迎えてくださいまし
た。高齢者の皆さんと折り紙を

つかまた皆さんにお会いできれ
ばと心から願っています。その
時までに私はタイ語を頑張つ
て覚えたいと思いました。

私は日本に、ひいおばあち
ゃんがいます。もう97歳ですが、
まだまだ元気です。でも、足が
弱ってきてしまっていて、指も
あまりスマートに動かず、運動
不足のようになっています。
だから今回高齢者の皆さんと
一緒にやつた折り紙やボール投
げと一緒にやってみようと思いま
す。

1年4組 藤岡芽生

JICAから生徒の皆さんへ

【高齢者支援】

JICAは2007年からタイの高齢化対策を支援しており、現在「高齢者のための地域包括ケアサービス開発プロジェクト（S-TOP）」を実施しています。これまでの協力の結果、タイ政府は、介護サービス制度を整備し、また、介護サービスに携わるケアギバーやケアマネジャーの育成を行っています。2007年からのJICAのプロジェクトサイトであるノンタブリ県バンシートン町は、行政・病院・地域の人々がよく連携し高齢者一人一人のための介護サービスを行っています。今回、その介護サービスの中心となるデイケアセンターを訪問し、タイの高齢者の支援を体験しました。高齢化という日本と同じ課題を抱えるタイ。このコースが皆さんのご家族や日本の高齢化のことを考えるきっかけになればと思います。

私

が今回の校外学習で感じたことを一言で表すと「すごい」です。最初に行った博物館で知った歴史、空港の仕組みやカーゴ内での作業などの一つ一つに感銘を受け、また、それと一緒に日本とタイの深い友好関係を実感しました。

この観点からこの空港を初めて見ることができました。

今回学んだ日本とタイの関係やODA、JICAの取り組みなどを授業参観のプレゼンテーションを通して保護者や他のコースだつた人たちに伝えていきたいと思います。また、将来私もJICAの皆さんのように人を笑顔にできる仕事につきたいと考えました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

私は、今回の校外学習を通じ感じたことが二つあります。一つ目は日本のODAの活躍です。レムチャバン港に実際に行ってみると、漁港とは違った規模がとても大きかつたです。この港で国を支える輸出入が行われているのだと感じました。船も大変大きいのに何隻も入れるくらい本当に大きな港でした。この港がタイと日本の協力があつたからできたと思うとすごいと思いました。二つ目は、輸出入の数です。世界には

僕

は、今回の校外学習を通して感じたことが二つあります。一つ目は日本のODAの活躍です。レムチャバン港に実際に行ってみると、漁港とは違った規模がとても大きかつたです。この港で国を支える輸出入が行われているのだと感じました。船も大変大きいのに何隻も入れるくらい本当に大きな港でした。船も大変大きいのに何隻も入れるくらい本当に大きな港でした。この港がタイと日本の協力があつたからできたと思うとすごいと思いました。

僕がたくさんあるのに、コンテナ取扱数が21位だという事に驚きました（日本1位の東京は30位）。きっと大量の人やお金が必要で、それがうまくいく事はすごいなあと感じ、正直、想像以上の規模でした。このように、僕は多くの事を学びました。この経験を活かし他のグループにもODAやレムチャバン港のすごさを伝えたいです。今回は本当にとても楽しい校外学習でした。

JICAから生徒の皆さんへ**【スワンナプーム国際空港】**

「黄金の大地」という意味のスワンナプーム国際空港。自動危険物探知装置、巨大鉄鋼による柱のない大空間、床冷房システムなど最新技術を備えた東南アジア最大規模の国際ハブ空港です。今回の国際理解学習では、今では年間35万便、6000万人以上（いずれも2017年）が利用するにいたった空港の姿、そして普段は見ることの出来ない保税倉庫の見学を通じ、物流における空港の役割についても学びました。空港博物館では空港まつわる「9」という数字の特別な意味についても知り、より空港が身近に感じられたと思います。空港を利用する度に、今回の経験で学んだこと、日本の国際協力について思い出してもらえればと思います。

JICAから生徒の皆さんへ**【レムチャバン港】**

日本は1982年から1998年までタイの東部臨海地域における港湾、工業団地、道路、鉄道、浄水施設の建設等に対し円借款及び技術協力支援を行いました。プロジェクトの一環で建設されたレムチャバン港は、現在東南アジアを代表する港として、タイを含む東南アジア諸国や日本の経済産業を支えています。今回、NYK RORO THAILAND CO., Ltdの伊藤様のご協力のもと、生徒の皆様には、ビルの屋上からレムチャバン港の港湾風景やタイで製造された商品が貨物船に積載される様子をご見学いただきました。レムチャバン港が開港してから数十年がたつた今も、日本の国際協力がタイの発展に寄与していることを学んでいただけだと思います。今回の学びを通して、国際協力に興味を持っていただけましたら幸いです。

国際ハブ空港の
最新技術を体感し
物流における
空港の役割を
学んだ



東南アジアを
代表する港で
商品が貨物船に
積載される
様子を見学





JICAから生徒の皆さんへ

【洪水対策】

2011年、記録的な大雨により大規模な洪水が発生し、バンコクやアユタヤ県が位置するチャオプラヤ川下流域では、多くの工業団地が浸水被害を受ける等の大きな影響をうけました。この洪水の後、JICAは、パサック川左岸の低地部にある水路に2基の水門を設置すると共に10台のポンプ車の配備を支援しました。またアユタヤからバンコクをつなぐ幹線道路を嵩上げ工事することでライフラインの確保に貢献する支援も行いました。今回、この道路を通ってアユタヤに向かい、タイ王室灌漑局の職員の方々から水門やポンプ車がどう動くのか詳しく話を聞くことができました。チャオプラヤ川の洪水と日本の関わりを知るきっかけになればと思います。

1年6組 渡邊岳志

今

今回の校外学習では、アユタヤやタイを洪水から守るために日本とタイの努力が分かりました。R I D(王室かんがい局)での講話で、日本政府が支援した水門の設置が、洪水発生時の被害軽減につながったことを学びました。また、水門と一緒に支援したポンプ車のうち2台が、チエンマイのどうくつで少年の救出に役立つたことも知りました。

水門見学では、水門をどのよう時に調整して使うのか、洪水を防ぐことでアユタヤに進出する企業にはどのようなメリットがあるのかを学びました。水門によりアユタヤの人と農地や工場を守れるようになり、「アユタヤの人全員に利益が出た」と担当の方がおっしゃっていました。人々の生活を守る大切さを知りました。そして、校外学習を通して、日本とタイの結びつきもより詳しく知ることができました。洪水の大変さを改めて痛感し、洪水が起きないように努力する二つの国のすごさを感じました。

1年2組 鈴木茉莉

今

回、オリンパスでの校外学習を終えて、様々な発見や普段は決してできない体験をさせてもらいました。その中で、私は特に二つのことが印象に残っています。一つ目は、オリンパスの施設です。まず驚いたのは施設のきれいさでした。同時に支援したポンプ車のうち2台が、チエンマイのどうくつで少年の救出に役立つたことも知りました。

水門見学では、水門をどのよう時に調整して使うのか、洪水を防ぐことでアユタヤに進出する企業にはどのようなメリットがあるのかを学びました。水門によりアユタヤの人と農地や工場を守れるようになり、「アユタヤの人全員に利益が出た」と担当の方がおっしゃっていました。人々の生活を守る大切さを知りました。そして、校外学習を通して、日本とタイの結びつきもより詳しく知ることができました。洪水の大変さを改めて痛感し、洪水が起きないように努力する二つの国のすごさを感じました。

JICAから生徒の皆さんへ

【オリンパス T-TEC】

タイの内視鏡医は人口100万人に対しわずか4名。大腸がんや胃がんに罹患する人も多くなっており内視鏡医の育成が課題です。オリンパス株式会社とJICAは、2015年から2年間、タイの内視鏡医の育成研修を実施しました。今回訪問したオリンパスのタイ研修訓練センター(T-TEC)では、内視鏡のメンテナンスの他、タイ国内外の社員研修や内視鏡医に対する研修を行っています。この医療分野コースでは、事前にタイの医療事情と日本の協力について学習したのち、T-TECにおいて会社や内視鏡等の講義と本物の内視鏡を使った実習を行いました。タイの人々の命を救うため、医師やODAだけでなく日本企業も貢献していることが理解できたと思います。このコースを通じ、皆さんの将来の夢がよりはっきりしたのならうれしいです。

多文化理解学習

「バンコク日本人学校中学部1年生の取り組み」

泰日協会学校 中学部1年学年主任 酒徳知佐子

多 文化理解学習は、総合的な学習の時間として学習指導要領に書かれている「育てようとする資質や能力及び態度」に則し、次の三つをねらいとして設定し行いました。

- ①自己の将来の目標に向けて、国際的な視野を広げるために、日本とタイとの文化交流や日本のタイへの協力について理解することができる。(他者や社会とのかかわりに関すること)
- ②自分の将来や自分の生き方について考えることができる。(自分自身に関すること)
- ③自己表現力(考える力)を高めることができる。(学習方法に関すること)

具体的な取り組み

1学期は、多文化理解学習の導入として、タイ語の先生から「泰日関係史」を教わり、タイと日本のつながりを知る学習を行いました。5月には、校外学習でアユタヤへ行き、更に見聞を広げました。7月には、チュラロンコン大学附属中学校との交流学習会を行いました。本年度は、ホスト校として相手校を迎えて、日本式の教育を伝えるためのコース(書道、理科の実験、美術(水墨画)、数学(数独、計算)、体育(ドッジボール)を準備し、タイの中学生に日本の中学校生活を伝えることにチャレンジしました。当日は、タイ語や英語を使いながらコミュニケーションを図り、交流を深めることができました。

最後になりましたが、このような貴重な学習ができたのは、JICAと現地企業の方々の協力があってこそだと思います。厚くお礼申しあげます。

学習を終えて

1年間の学習を終えて、生徒一人ひとりが国際貢献の大切さや世界の中の日本の役割と立場について理解を深め、本学習を通して自分自身の進路を見つめることができました。



高齢者支援施設見学

参加した生徒の皆さんには、過去から現在、未来へつながる日タイ協力の歴史と共に、様々な国際協力を学んでいたのです。暮らす一人一人の生活者として、多くの貴重な経験を積むことができました。

最後になりましたが、このような貴重な学習ができたのは、JICAと現地企業の方々の協力があつてこそだと思います。厚くお礼申しあげます。

2学期からは、「ODA学習」と題し、タイと日本の歴史から、現在のつながりについて学習を進めました。実際に、JICAから講師をお招きし、世界の現状と日本の国際貢献についてご講演いただきました。これを受け、3学期はJICAのご協力のもと6コースに分かれて実際にODAが関わる事業所を見学させてもらいました。本年度は、新規で洪水対策現場、高齢者支援施設が見学先に加わり、タイの現状における課題を知り、タイの方とどのように協力していくか、日本ができる協力や支援にはどのようなものがあるか、考えることにつなげました。

2月に生徒たちは、見学グループ毎にこれまでのODA学習の結果をスライドにまとめて保護者の皆様に発表しました。どの生徒の発表も聞き応えがあり、とても深い学びとなりました。

スワンナプーム空港やレムチャバン港のように何十年も前に協力し、タイの経済発展に大きな貢献をしてきたプロジェクトもあれば、現在のバンコクの渋滞緩和・気候変動に貢献する鉄道プロジェクト、タイ人医師が最先端医療技術習得を支援するプロジェクト、タイの行政・病院・地域と連携して高齢者への介護サービスを立ち上げるプロジェクトなど、日本がタイに行っている支援は多岐にわたります。



洪水対策現場見学

最後に

国際協力機構(JICA)タイ事務所 次長 竹内和夫

JICAタイ事務所は過去十数年にわたって、泰日協会学校

在のつながりについて学習を進めました。実際に、JICAから講師をお招きし、世界の現状と日本の国際貢献についてご講演いただきました。これを受け、3学期はJICAのご協力のもと6コースに分かれて実際にODAが関わる事業所を見学させてもらいました。

本年度は、新規で洪水対策現場、高齢者支援施設が見学先に加わり、タイの現状における課題を知り、タイの方とどのように協力していくか、日本ができる協力や支援にはどのようなものがあるか、考えることにつなげました。

2月に生徒たちは、見学グループ毎にこれまでのODA学習の結果をスライドにまとめて保護者の皆様に発表しました。どの生徒の発表も聞き応えがあり、とても深い学びとなりました。

スワンナプーム空港やレムチャバン港のように何十年も前に協力し、タイの経済発展に大きな貢献をしてきたプロジェクトもあれば、現在のバンコクの渋滞緩和・気候変動に貢献する鉄道プロジェクト、タイ人医師が最先端医療技術習得を支援するプロジェクト、タイの行政・病院・地域と連携して高齢者への介護サービスを立ち上げるプロジェクトなど、日本がタイに行っている支援は多岐にわたります。

JICAタイ事務所は過去十数年にわたって、泰日協会学校の現状と日本のODAの成果を実感していきました。このうまく協力は、JICAのみならず多くの人々に伝いています。今年も、多くの関係者のご協力を得て、空港、水門、鉄道、港といった日本のODAによる大規模インフラプロジェクトのほか、日本企業とJICAが連携して実施している医療技術者の養成や高齢者介護サービス開発などのプロジェクトの活動現場見学を行いました。

ICAタイ事務所は過去十数年にわたって、泰日協会学校の現状と日本のODAの成果を実感していきました。このうまく協力は、JICAのみならず多くの人々に伝いています。今年も、多くの関係者のご協力を得て、空港、水門、鉄道、港といった日本のODAによる大規模インフラプロジェクトのほか、日本企業とJICAが連携して実施している医療技術者の養成や高齢者介護サービス開発などのプロジェクトの活動現場見学を行いました。

メナム句会 二〇一九年二月句会

二月九日（土）十五時半～十八時

於・日本人会本館会議室

兼題 ▼燕（かぶ）▼竹馬▼寒明
／当季雜詠（投句五句）

◆ 今月のエッセイと自選二句（順不同）

三、四十年前のパンコク都心では、クツジョンの中身になるパンヤの大木を散見。二月頃、円錐の緑の実が一杯ぶら下がり、やがて大きな茶色の莢が白いワタを噴き落下。道路を占める実を拾つて子供たちが遊んでいた。高層化で消えた筈のパンヤの木。過日、マッカサン国鉄用地で発見。（良子）

天空に提がる緑のパンヤの実 山本 良子
白蕪の大小間はず白酢漬

山椒飯湯気の向うに郷愁を 藍原 光恵

長旅の終末が来て我ひとり

会釀するてふ美しさ寒明くる

剥き終へてすこし角ある蕪かな イーブン美奈子

南国は可愛さ勝る獅子の舞

岩田真之介

茹卵つるりと剥けて寒の明

古希古希と人会ふごとに寒の明け

浮田 恒夫

竹馬や会社帰りの父笑ふ

寒明けやパンコク襲ふ排氣ガス 大口 堂遊

竹馬やゆらり奇跡の立ち上がり

大口乃り子

竹馬の忘れられるる空地かな 小蕪づけ朝餉の膳に香り添へ

嵯峨 春野

積もる雪となかいならばうれしかろ 雪晴れ間リスも喜びはしりけり
竹馬を見あげる口と見おろす目 寒の明け咳止みて風の音

堀井 京子

得意氣な友の竹馬睨みつけ タイ八年忘れてそうな蕪の味

山田 誠

◆句会仲間、募集中！ 初心者も大歓迎です。

◆句会予定

三月句会 三月九日（土）十五時半～

▼場所・日本人会本館会議室

▼兼題・麗か（うららか）、望潮（しほまねき）、雛あられ

四月句会 四月六日（土）、本館会議室

◆連絡先

幹事 イーブン美奈子 〇九〇一九七〇一一五六
minakobar@gmail.com

パンコク短歌会

二〇一九年二月例会

二月二十四日（日）十七時十五分～十九時十五分会員宅

（火または自由題）

その薔薇のひらく速度で組まれゆく核シェルターといふ名の破滅

イーブン美奈子

火のやうに鍵盤を打つ世子さんは女盛りをしなやかに生く

大口堂遊

我が老いも夫の老いも受け入れて夜空仰げば星二つ見ゆ

大口乃り子

誕生日君が灯したろうそくに炎ひとつ暖かさ満つ

勝次

敷島の大和ことばは海を越え泰でさきわう短歌の集い

北館尚子

春節に火鍋囲んでお祝いす餃子の数の半端ないこと

斎藤由利子

春節に火鍋囲んでお祝いす餃子の数の半端ないこと

申人

早咲きの庭先の梅雪被り長く咲くなら寒ささえよし

高野久美子

布拉ウニー焼いてくれるとエミちゃんが丸い背中で火とにらめっこ

那須世子

かぎ針に糸引き寄せて燃え尽きぬ思い一目に編み込んでゆく

藤島みどり

安全と予定調和のつまらなき天秤に掛けコスタリカ行く

森上美恵子

火をおこすこと稀となり火のこわき火のあたたかき子らは知らずに

祐仙

パンコク短歌会は、原則として毎月第四日曜日の十七時十五分から例会を開いています。

詳しくは幹事の森上美恵子までご連絡ください。初めての方、大歓迎です。

楽しく賑やかな会ですのでお気軽はどうぞ。ご参加をお待ちしております。

電話 ○八九・八九一・一六八三 メール miekobkk@gmail.com

春節も過ぎ、二〇一九年も
六分の一の月日が過ぎようとしていますね。毎月、肃々と
行なわれている短歌会の今月
の題詠は「火」。「火」は私
達の生活には欠かせない有り難いもの。でも、一步間違え
ると大惨事と成り得る恐ろしいものもありますね。

普段考えもせず、当たり前の様に使っている「火」。毎日の家族の為のお料理の「火」、追悼したりする幸せを祈つたりする時の「火」、お祭りの花火などなど、「火」はいつも人々の思いを伝える役割を担つているような気がします。

「火」のごとく燃えるような情熱で、とは参りませんが、絶やさない「火」のように短歌を詠い続けられたらと願う所存です。（世子）



音楽監督によるジャズピアノ弾き振り

『大地讃頌』は外国人来場者にも好評

全曲をピアノ伴奏のみで歌い切ったモーツアルト『レクイエム』

第15回定期演奏会開催

【文化部】バンコク混声合唱団

岩崎秀明

メンバー16名に贊助出演者を含めた総勢23名の出演で開催した2時間弱のステージ。多様な合唱曲を楽しんでいただきました。

立春間近の2月3日(日)、バンコク混声合唱団の定期演奏会をシーナカリーンウイロート大学構内のアソークモントリミヨージック&パフォーミングアートホールで開催しました。

15回目となる今回は単独開催

を試み、メンバー16名に贊助出演者を含めた総勢23名が演出して、タイ国歌で幕を開け、佐藤真作曲、混声合唱のためのカントータ『土の歌』、Chilcott作曲“A Little Jazz Mass”、Mozart作曲“Requiem”的3ステージを国王贊歌で締めくくるという2時間弱のステージでした。

ですが、これでメンバーの肩の力が抜けたのかトラブルを全員で乗り切った気持ちからか、本番では普段以上の力が出せたようで、多様な合唱曲を楽しんでいただけたのではないかと思いました。

音楽監督の岩渕大輔先生、伴奏の平塚亜佐美先生、テナーソロのDaniel Hernandezさん、運営をお手伝いくださいました皆さん、そして少ない団員出演者の大きな支えになった贊助出演者各位、本当にありがとうございました。

バンコク混声合唱団では常時メンバーを募集しています。現在のメンバーにも多くの初心者がいます。合唱未経験者大歓迎ですので、是非見学にお越しください。

当日は、多くの方にお越しただきありがとうございました。コンサート当日朝、伴奏用のピアノが会場のエレベーターに收まらず、搬入が大きく遅れるというアクシデントもあり、急速メンバー個人のキーボードを持ち込んでホール入口でリハーサルを始めることになったの

【活動日時・場所】

毎週土曜日 14時30分～17時

日本人会別館

【連絡先】

bangkokkonsei2018@gmail.com

第25回日本人会バレー・ボール大会
14チーム総勢140名が参加した今大会。工夫を凝らしたユニフォームを身にまとい、熱戦が繰り広げられました。



みんなで拾ってつないで、渾身のスパイク！

Bリーグ優勝は、スーパータケダゲテモノ
(ななみ)動物園！

Aリーグ優勝は、さゆりやんレトリィバア！



総勢140名参加！

第25回という節目を迎えたこの大会は、パンコクでバレー・ボールをしているチームが集まり、真剣勝負のAリーグ、楽しくバレーをするBリーグに分かれて行われる大会です。
今年は、Aリーグ、Bリーグ各7チーム、計14チーム総勢140名に参加いただきました。試合は予選が1点2セットマッチで行われ、勝ち残った4チームが決勝トーナメントに進出できます。

和やかな雰囲気でスタートした大会も試合が始まると皆さん真剣な表情に変わり、工夫を凝らしたユニフォームを身にまとい、各試合、熱戦が繰り広げられました。コート内の大きなかけ声と各チームを応援する声援で大いに盛り上りました。

今年はケガ人もされることなく大会を終えることができました。会場をお貸しいただいた日本人学校、ボールを提供いただいたM I K A S A、大会参加者、そして本大会を開催するにあたり多大なご援助をいただいている日本人会の皆様にも感謝申し上げます。



2019年新年会開催

【文化部】国際結婚友の会
川満富子

今年で35年目を迎える国際結婚友の会。恒例の新年会を去る1月6日(日)、ゲイソングラザの日本亭で行いました。

1984年に国際結婚友の会が発足してから、今年で35年目を迎えます。毎年ながら美味しにおせちをいただきながら、各人に現状報告と今年の抱負を語つてもらいました。日頃のラインでのメンバーの情報交換は大変参考になる情報も多く、役だっています。

今年の活動計画も話し合いました。大口先生のご指導のもと始めてから7年目になる「五行歌」の会をJIC(国際結婚友の会)が幹事役となって日本人会会員ならどなたでも参加できるようになりますが、今年こそは今までの歌をまとめて歌集にしたいと目標を立てました。

まずは、草壁主宰がお勧めのように毎週のように歌を詠むことを習慣づけることから始めました。それから、色々、健康の話、旅の話、孫の話、病の話等々。メンバーも高齢化して、もっと若い方々にも参加していただく工夫

もしなくては、などと意見交換で話に花が咲きました。

また、貴美子さんが年末にチ養護施設等にグループでボランティア訪問された話を伺い、何か協力できることはないかと尋ねたら、その地域での生産物、蜂蜜やマカデミアナッツ、あるいは民芸品などの購入も彼らを支える一助になつていることを知りました。在住の長い私たちはそれぞれ移動図書館プロジェクトに協力したり、盲人学校、孤児施設などいろいろな形で寄付をしたり、タンブンをしたりしていますが、それは大事なことで今年も協力を続けていこうと話していました。また、今年も会で協力している「ダルニー奨学金」を続けることを確認しました。JICはこれからも皆で共に考え、日タイの架け橋的存続として、タイで生活する上でよりどころとなるような会にしていきたいと願っています。

懇和会新年会が開催されました

今年で創立49年目を迎える懇和会。恒例の新年会に約100名の方が参加され、旧交を温め、楽しいひと時を過ごしました。

1月19日(土)、アリストンホテルにて懇和会の新年会を約100名の参加で行いました。新年会は会員の皆様と年始めのご挨拶を交わしあう良い機会でもあります。午前11時30分、神原懇和会会长の開会の挨拶でスタートしました。

本会は今年で49年目を迎えま

す。懇和会の前身である「タイ国仏教奉賛会」は、日本人納骨堂を支える趣旨で結成されたものですが、納骨堂は昨年でなんと83周年を迎えました。長い歴史を感じますね。当日現在の納骨堂守の小川堂守もご参加くださいました。

続いて恒例の総会です。副会

長の川満より報告がありました。まず、昨年1年は物故された会員はおられませんでした。が、昨年、新年早々お亡くなりになつた高野山留学僧の会の長原会長夫人と良子さまのご主人に哀悼の意を表しました。続いて新入会員の紹介があり、今年は9名の方々が入会されました。その後、同副会長より昨年1年間の会計報告、活動報告が行われ、続いて新旧幹事の紹介がありました。

恒例の年男年女の皆さんに亥年(タイでは豚年ともいわれる)の記念品を進呈、最年長の96歳の渡辺こずえ様を含め4名いらっしゃいました。日高前会長の乾杯の音頭の後お食事に入りました。

食事が一段落したら、余興です。今年は大正琴演奏で始まり、「早春賦」「野崎小唄」「みかんの花咲く丘」など懐かしいメロディーを会場に響かせました。

塙原ギター・アンサンブルは「涙くんさよなら」「花」「乾杯」「ふるさと」をギターとマンドリン演奏とコーラスとのコラボを行いました。みんな大き

な声で歌っていました。

さらに民舞の皆さんで「米節」「祭り」、大竹さんの「花は咲く」で日本のお正月の気分を味わいました。それから、民舞の会のリードで皆さん参加して

「ヨサコイフォーチュンクッキ」で盛り上りました。

当日のハイライトはなんと

いつても「福引」です! 会長、顧問、幹事の尽力で沢山の企業から賞品をいただくことができ、ずつしり重い参加賞の福袋はもちろん、福引の景品も

参加者全員にお渡しすることができます。福引後は民舞の会の皆さんのリードで参加者全員が輪になって「バンコク音頭」を踊りました。そして、午後2時過ぎに終了となりました。

参加賞も盛り沢山、皆さん、笑顔で帰途につかれました。

関係者の皆様ご苦労さまでした。また、次回のイベントを楽しみにお誘い合わせの上ご参加ください。

尚、福引にご協力くださいました各企業、レストラン、個人の皆様のご寄付に対しまして誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。



上：日高前会長ご夫妻、神原会長を囲んで年男年女4名の皆さんに亥年の記念品を進呈。最年長は96歳の渡辺こずえ様

理事会議事録 (1019年1月11日(火)開催)

(五) その他報告 (事務局)

・1月、2月の主な会議と、各部の主なイベントを紹介した。

四月二十五日(木)ザ・ランドマーク・バンコクにて、定期総会を開催予定。

・1月十六日(水)在タイ日本大使館賀詞交換会 於: The Okura Prestige Bangkok
・1月二十一日(月)盤谷日本人商工会議所賀詞交換会 於: Conrad Bangkok Hotel

・1月二十三日(水)裏千家バンコク協会初釜

・1月二十七日(日)泰日協会親善ゴルフ

・1月一日(土)日本人会餅つき大会 於: 日本人会別館

・1月十日(日)カンチャナブリ慰靈塔法要

・退任監事挨拶・新監事挨拶

・退任: 相原真樹監事(みずほ銀行)

・新任: 大竹立洋監事(みずほ銀行)

三、一般報告

(1) 1月度個人会員動向

入会者 一三三名

退会者 一二九名

現会員数 六、七五三名(内、準会員144名)

(1) 1月度賛助会員動向

〈入会 一社〉

・サイクム ブレイブ UBC (企業向け社員教育プログラム各種の企画及び提供)
・JCE-TOA Co., Ltd. (商業施設の運営・管理 スポーツ施設の運営・管理)

〈退会 一社〉

・HONDA ESTILO 株式会社(サッカースクール事業)

現会員数 五六一社

(II) 1月度会館来訪者数

本館: 三一三名(実数 一四一名)

別館: 二、三八八名(実数 六九七名)

合計: 二、七〇一名(実数 八三九名)

(四) 寄贈報告

・本の寄贈

福音館書店、笛井重穎様、星正成様、増田吉孝様、樺島肇様、熊本奈々子様、富永康行様、森明子様、萱家良子様、岩崎悦子様、その他三名より、五七六冊の寄贈

(1) 対象事業名: 日タイ合同舞踊公演 タイ古典舞踊劇「ストン物語」
・開催日: 1019年七月二十一日(日)

・主催: 特定非営利活動法人 日本・アジア芸術協会
・要請事項: 日本人会後援名義・ロゴ使用・広報協力・チケット配布協力

→ 異議なく、承認された。

五、準会員申請

・Ms. Yu Mei Lee より準会員申請があり、承認された。

六、チャリティー寄付支援申請(中田理事)

一月八日(金)に開催した第一回チャリティー基金運営委員会での審議状況について報告したい。従来明確ではなかった寄付先選定、寄付金額の目途や用途、基金の管理運営について、ガイドラインを制定したので委員会案を報告申し上げる。委員会で作成したもののは、ガイドラインであり、硬直的に運用するものではなく、実務に応じながら随時修正して運用していく予定。
三月に行う寄付については、森本・三枝・黒田チャリティー委員と詳細を詰めており寄付先については、後ほど報告を行うこととする。

(1) 寄付対象先について
対象の団体とは適宜連絡が可能であり、日本人会理事(または事務局)による実査や報告受領を通じて、社会貢献・人道支援等の活動実態や実績が確認できている。新規の場合、「日本国政府または関連団体(独立行政法人等)の推薦がある」または「日本人会会員・賛助会員からの推薦があつて、設立趣旨や属性等について同理事会メンバーによる認識を得ている」等を前提に、日本人会理事(または事務局)で活動実態を確認した上で支援を決定する。

(ii) 寄付の金額・用途や使途について

当該団体の活動の持続可能性の観点から、日本人会からの寄付金に極端に依存しないよう適正化に留意する。

各団体における寄付金の使途条件については、事後的に使途の確認が可能である」と前提に極力柔軟に許容する。

(iii) 当面のチャリティー基金の管理・運営について

日タイ修好周年事業（次回は一四〇周年：一〇一七年）に向けて、一三〇周年時実績に従い八〇〇万バーツ程度の準備金を計画的に引当し、大型寄付の原資とできる」と。タイにおいて一定頻度で発生する自然災害の対応資金として、過去支援実績に鑑み、年次平均で十万バーツ程度の寄付の原資とできる」と。

年次の各団体あて寄付の合計金額は、「年次のチャリティーバザー純益（五十万バーツと予測）十年間利息収入十アローワンス（必要な場合）一〇%程度を上限目安とし、上記二項目（周年事業対応および自然災害対応）の準備金残高の十分性を確認しつゝ、各団体あて支援額（およびその合計）を審議する。

本日、審議いたく各施設への寄付については、このガイドラインに沿つたものであり、一部、ガイドラインから乖離するものについては、示しているので審議頂きたい。

・チャリティー基金運営委員会規定

第8項 運営委員会の任務（ハ）基金支出の案件の審議と決定（一〇一四年十月改定）

・寄付申請金額が、十万バーツ未満の案件については、委員会にて審議し、支出決定した場合、理事会にて報告する。

・寄付申請金額が、十万バーツ以上の案件については、委員会にて審議し、支出決定した場合、理事会に提案し、理事会の承認を得るものとする。

熊本事務局長：活動実態については、引き続き注視したい。

（理事会承認案件）

・クロントイ幼稚園

一七三一、〇〇〇バーツ（国内活動ルーム増設 一六〇、〇〇〇バーツ・遠足費用 一三、〇〇〇バーツ）

・シーカー・アジア財团

一三〇、四〇〇バーツ（田園での農作業実習・学生寮の図書室の改修及び学習環境改善費用・ワークキャンプ費用）

・Health and Share Foundation

一一八、七五〇バーツ（HIV孤児奨学金・HIV関連アクティビティ）

・Wat Arun Community Learning Center（新規）

一〇〇、〇〇〇バーツ（希望学校の奨学生一名 Japanese Association Scholarship 以及一年間の学費支援）

（理事会報告案件）

・チャルタミット社（Bellar Land Service Foundation）
一九、〇〇〇バーツの支援（ワークキャンプ参加費 一三〇〇〇バーツ・奨学金 五、九四四、一六バーツ）

・サーンファンサンティバープ財団
七九、八〇〇バーツの支援（事務所設置のスマートフォン 九、八〇〇バーツ・鉄扉）
壇 四〇、〇〇〇バーツ・階段の修理 三〇、〇〇〇バーツ）

加藤理事：周年行事について、八百万バーツを見込んでいるが、次回以降はどう考えているのか。

中田理事：日タイ修好一四〇周年で八百万バーツを見込んでいるが、二十年先までは見込んでいない。シミュレーションとして仮置きしているだけである。自然災害で年間十万バーツ、周年行事で最低百万バーツは確保できるようシミュレーションしている。

中村副会長：寄付の際には、日本人会の活動を広くタイ社会に知つてもらうためにメディアに取り上げてもいいよう検討してみてはどうか。

石井理事：サーンファンサンティバープ財団については、一〇〇六年以降、日本人会として訪問しておらず、活動実態をきちんと把握したほうがよい。

中田理事：従来からの寄付実績のある団体であり、少なくとも資金使途と活動実態は把握しており支援することとした。

熊本事務局長：活動実態については、引き続き注視したい。

六、各部・各委員会報告及び提案等（報告順）

（一）婦人部（黒田理事）

（月）二十一日（火）講師・青澤直子氏による健幸料理講習会を別館にて実施。タイ野菜の種類の紹介、素材の試食、レシピ紹介などを行つた。約四十名の参加があった。

（二）青少年部（酒井理事）

（月）の对外活動、（月）・（月）の活動予定を発表した。
（月）四日（月）世話役の選出があつた。

（三）教育部（田中（郵船）理事）

（月）教育部（田中（郵船）理事）
（月）一八年度・第三回英語検定の一次試験を（月）二十七日（日）に開催した。受験者数

は、二級八十九名、準二級九十四名、三級七十八名、四級六十六名、五級三十七名、合計三六四名。ボランティア三十二名、日本人学校の教頭先生にもお手伝い頂いた。

(四) 広報部 (田中 (伊藤忠) 理事)

一月のホームページアクセス状況は、訪問数九、一七五、閲覧数一一、一一六。前年同月比、訪問数一三六、五%、閲覧数一二二、四%。前月比は、訪問数一一六、六%、閲覧数一二二、五%。タイからの訪問数は五五、八六%、日本からは三九、一一%。前月・前年と比較し、訪問・閲覧数ともに大幅に増加。
一〇一七年一月より、月曜日と木曜日にLINE配信をしている。LINE登録者数は、先月より七十二名増加し、一、一五六名となっている。

(五) 企画推進部 (事務局代理)

・情報誌D A C O、A r a y Z、タイ自由ランド、W i S E、B e n g k o k M a d e m 各誌に掲載された一月から二月の日本人会広告を紹介。
・一月二十五日 (金) シリル・コピニ氏の落語独演会を実施。日本人会主催の午前の部は、四十名 (会員二十七名・非会員十三名) 参加、D A C O 主催の夜の部は、五十名 (会員二十一名、D A C O での申込二十九名) の参加があった。
・二月二十五日 (月) ジャムズネット・日本人会共催ワークショップ「女性の生涯キャリアを考える」を実施予定。
・三月二十二日 (金) ベリー・モバイル共催「親子向けスマホ安全教室」を実施予定。
・四月または五月にHoliday Inn Bangkok Sukhumvitとの共催で「インド料理を学ぼう! デモンストレーションランチの会」を計画している。
・六月一日 (日) に実施予定の情報誌W i S E主催のイベント「W i S E フアミリー」に日本人会のブースを出展予定。入会促進に役立てたい。
・新ホームページにWEBナー広告を実施する予定。年間三十万バーツから八十万バーツの収入増を目指したい。各社の協力をお願いしたい。

(六) 在タイ日本国大使館 (野中領事部長)

外国人女性観光客を装つて日本人男性に声を掛け金をだまし取る被害が多発していたが、容疑者のタイ人詐欺師が逮捕された。詐欺は五年以下の懲役のため出所後にまた再犯する可能性があり十分に注意して頂きたい。その他にも、シンガポールのバイロットを名乗つて詐欺をする男性があるので注意して頂きたい。
反政府系グループが政治集会を度々行つており、政治集会には近づかないよう十分注意を払つて頂きたい。注意情報は引き続きメールで配信していくので、メール登録をお願いしたい。

二月三日 (日) より、タイ国内の六ヶ所の空港では全面禁煙となつた。今日現在、一旦は全面禁煙となつたスワンナプーム空港だが、ターミナルビルの外側に喫煙スペースができた。タイではたばこに関して制限や罰則があるので、十分に注意して頂きたい。

(七) 食堂運営委員会 (石井理事)

一月の売上は昨年同月比九四、七%の一、三六三、九九〇バーツ。タイ人顧客数三、八七三名、邦人顧客数一、三四〇名、顧客总数五、二二三名となつてある。邦人顧客会員利用者延べ人数は二八一名、実数一六八名。

(八) 事業部 (神原理事)

・一月十九日 (土) 懇和会新年会をアリストンホテルで実施した。約百名の参加があつた。
・一月十日 (日) カンチャナブリ慰靈塔法要を実施。大使館から川村次席公使、野中領事部長、富永防衛駐在官に参列頂いた。今年は日本から自衛官の方、二十名も参列され、総勢六十二名にて法要を執り行つた。

(九) 運動部・ゴルフ部 (神原理事)

・一月二十日 (日) ゴルフ部第七〇五回月例会をラムルッカC. C. にて開催。グランドマンスリー優勝小幡正純氏、Aクラス優大井廣一氏、Bクラス優小幡正純氏。
・三月三日 (日) タイ王国元日本留学生協会との親睦ゴルフ大会をスワンナプームゴルフ&カントリークラブ (旧アレジデントカントリークラブ) にて実施予定
・三月十日 (日) 日本人会勵精イベント・東西対抗戦をフローラビレゴルフ&カントリークラブにて実施予定。出身地を東西に分けて対抗、八十名の参加を見込んでいる。

(十) バンコク日本人学校代表 (室賀校長)

・大気汚染によつて一月三十一日 (木) 二月一日 (金) は休校となつた。また、予定していた授業参観も中止した。
・AQIを計測するための機器を購入した。タイの環境省の指針に基づきAQIの数値が一〇一を超えると屋外での活動を中止することとしている。保健室と、図書室に空気清浄機を設置しているが、増設予定である。
・ヤングアメリカンズinバンコク日本人学校を、二月八日 (金) から十日 (日) まで開催。アメリカの非営利団体が行う、地域の子どもたちと三日間で歌とダンスの一時間のショーを作るというユニークな教育活動。二百名を超える参加があつた。
・三月九日 (土) に卒業式、三月十五日 (金) が卒業式を予定。
・来年度の児童生徒数は、微減の見込である。

(十一) 厚生部(事務局代理)

一月すぐすく会無料体験キャンペーの実施結果を発表。四十三名の来館があった、口コニが多い。今後入会に結びついたか、効果測定をしていきたい。

二月八日(金)から十日(日)まで、バンコク歯科・小児科相談会を開催した。JOMFの協力により、年に一回日本より四名の医師を招き個別相談会を開催。ほぼ定員となる一八四名が相談に訪れた。

二月八日(金)バンコク歯科・小児科相談会の一環として神原洋一先生の講演会「発達障害の子供のケア」を開催した。五十八名(会員三十二名、非会員十名、子供十六名)の参加があった。

(十二) 会報部(事務局代理)

三月号の表紙は、カラシン県、ナーカー郡、アーフエーク森林公園の約一億四千万年前の恐竜の足跡。特集は、Open to the New Shades 拡版、カラシン県を紹介。

一月号より、表紙のテーマを「Unseen Thailand」より「Open to the New Shades」へ刷新。

現在、六月号以降のクルンテープ誌の広告主様を募集中である。

(十三) 事務局

二月一日(土)餅つき大会を開催した。多くのボランティアの方々にお手伝い頂き感謝申し上げたい。四七九名の参加があり、四十八キロの餅米をついた。

(十四) 総務部(渡辺理事)

企画推進部での新しい取り組みなどで事務局の負担が増しており、これまで通りの活動では事務局の活動に支障がでる恐れがある。予算とも連動しているが、各部においては削減する業務も検討して頂きたい。

七、一月度理事会議事録承認

→異議なく承認された。

八、理事会出席者(敬称略、順不同)

島田会長、伊藤、仲野、森本、中村、田中(伊藤忠)各副会長、西村、渡辺、加藤、黒田、酒井、田中(郵船)、谷、土田、中田、神原、石井各理事、朽木、大竹、相原監事、野岡、吉岡、国際交流基金代表、藤下報道代表、小田原バンコクスリウオノンロータリークラブ代表、西岡タイ情報誌制作会社代表、事務局(熊本・村上・渡辺)

デジタル

優待店情報 HPに掲載中

日本人会優待店へGO!

会員証を提示するとお得なサービスが受けられます!



現在ホームページに
掲載中!

www.jat.or.th/?page_id=55
優待店情報 QRコード



例えは、、、

- ・レストラン飲食代10%引き
- ・ビール1杯無料
- ・デザートサービス
- ・マッサージ10%引き

などなど

※詳細は各店舗にご確認ください!

2019年3月からの新規優待店紹介

銀竜 焼肉研究所	お食事10%割引	スクンビット39	TEL:02-227-0784
The Okura Prestige Bangkok 山里 Up & Above ※有効期限2019年12月20日まで	ランチ・ディナーともに10%割引(朝食を除く) ※2019年8月12日を除く ※他の割引サービスとの併用不可 ※グループでの予約は対象外 ※1テーブルにつき8名様までご利用可	ワイヤレス通り BTSブルンチット駅直結	TEL:02-687-9000
Banyan Tree Bangkok Hotel Bai Yun, Taihei, Saffron, Saffron Sky Garden対象 ※有効期限2019年10月31日まで	20%割引 ※他プロモーションや特別なイベント日を除く ※1回のご利用につき10名様まで ※満席の際はお断りすることがあります	サートン通り	TEL:02-679-1200

優待店加盟店も募集中です!! 問合せ先: info@jat.or.th



60名以上の方が参列して法要が執り行なわれました。前列左から3人目が在タイ日本国大使館の川村次席公使、右隣がタイ国日本人会の島田会長、中央が日本人納骨堂の小川堂守

【事業部】

カンチャナブリ慰靈塔法要

2月10日（日）、在タイ日本国大使館の川村次席公使、防衛省自衛官の方々、タイ国日本人会の島田会長をはじめ、60名以上の方が参列され法要が行われました。

今年はカンチャナブリ慰靈塔が建立されてから、75周年の節目の年となります。

慰靈塔は、第2次世界大戦中に日本軍がタイとミャンマーを結ぶ泰緬鉄道を建設、その工事に従事させられ亡くなられた連合軍の俘虜（ふりよ）及び労務者の方々の靈を慰めるために、1944年（昭和19年）2月に当時の日本軍・高崎少将によって建立されました。当時、慰靈塔の土地は、日本軍が地主より貸借していたものでした。

戦後、日高秋雄氏、小谷亀太郎氏らが、密林に放置されたまま荒れ果てていた慰靈塔を見。外務省からの援助もあり、整備が進むとともに、土地の保有者と交渉し、戦後の未払いの借地代を支払った上で、1960年にタイ国日本人会が敷地を購入しました。1963年3月よ

り、タイ国日本人会が慰靈塔法要を開始し、以後毎年カンチャナブリ慰靈塔法要を執り行っています。今年で法要を開始してから、56周年目となります。

慰靈塔を囲む壁の部分には、泰緬鉄道建設のために亡くなられた外国人犠牲者の方々のご冥福を祈る碑文が日本語、英語、マレー語、タミール語、中国語、ベトナム語で刻まれております。

カンチャナブリ慰靈塔は、映画「戦場にかける橋」で舞台になつた、クエー川鉄道橋の近くです。現在は観光地になり、多くの方が訪れています。法要後は参列者の皆さんと川沿いのレストランで昼食してバンコクに戻つてきました。

毎年執り行つておりますので、ご家族お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。

恒例！日本人会もちつき大会

大きな臼と子ども用臼を用意して、44キロのもち米をべつたん。今年は470名以上の親子にご参加いただきました。



①朝のボランティアさん集合。38名の方々がお手伝いくださいました
②③子どももちつき体験コーナー ④毎年、総指揮をしてくださる太田さん ⑤美味しいおもちができるよう男性4名でこねてます ⑥苺大福こどもコーナー。おもちを広げて餡と苺を入れ、自分だけの苺大福できあがり！ ⑦おもち丸めボランティアの皆さん ⑧つき手ボランティアの方々

去る2月2日（土）、日本人会別館が入居しているシティーリゾートアネックスの中庭にて、恒例のもちつき大会が開催され、470名以上の親子にご参加いただきました！

今年のもち米は44キロ。大きな臼と子ども用臼と2台用意しました。

子ども用臼はもちつき体験コーナーに置かれて、小さな杵で子どもたちがべつたんぺつたん。ご両親はわが子の勇姿を写真に収め、親子で楽しく良い記念になつたのではないでしょうか。

朝早くからご協力いただきましたボランティアの方々には心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。来年もお楽しみに。



タイ国日本人会 ゴルフ部 第706回月例会成績

日時 2019年2月17日(日) 場所 ラムルッカC.C.

参加人数名 56名 (Aクラス25名 Bクラス21名 検定5名 体験5名)

(平均スコア 43.844 288)

Aクラス

順位	名前	OUT	IN	GROSS	Hcp	NET	新HD
優勝	大井 麻一	39	42	81	12	69	祝11
2	小笠原 典正	41	39	80	10	70	祝9
3	高橋 志広	39	43	82	12	70	祝11
4	大橋 智樹	40	42	82	9	73	
5	松岡 一也	45	41	86	12	74	

Bクラス

順位	名前	OUT	IN	GROSS	Hcp	NET	新HD
優勝	古原 充	41	47	88	13	75	
2	福浦 一幸	49	42	91	15	76	
3	菊地 治枝	47	43	90	14	76	
4	細谷 知行	41	48	89	13	76	
5	城石 俊久	48	44	92	14	78	

検定ラウンド2月度は5名でした。

名前	OUT	IN	G R S	提出平均G R S	提出推定HC	新HC	新クラス
丹治 正哉	69	56	125	104.5		HC27	B
松本 勇一	48	47	95	82.16		HC12	A
澤田 徹	49	45	94	86.16		HC12	A
山内 輝平	39	45	84	75.67		HC5	A
伊藤 引章	41	42	83	80.00		HC7	A

2018年1月より月例会の会場はラムルッカCCに変更になりました。

- 2019年シニア戦が2月例会について行われ、見事！西川憲一氏が堂々の6度目優勝という偉業を成し遂げられました！おめでとうございます。
- 「ゴルフのルールを覚えたい」「競技ゴルフを楽しみたい」ゴルフ部月例会で**体験ラウンド**に参加してみませんか？ご興味のある方はメールまたはお電話でお申し込みください。golfyaku@hotmail.com 062-709-0792迄
- 2015年7月例会よりハンドによるクラス分けが変更になりました。ハンド12まで→Aクラス ハンド13以上→Bクラス
- 月例会 ゴルフ部は、毎月第3日曜日にラムルッカCCにて競技会を行っております。
A・B各クラスの優勝者にはSrixonSports(Thailand)Co.Ltd.様よりボール1ダースを、
また、日本食レストラン 和食“龍寺”様より1,000バーツ分のお食事券をご提供いただいております。
ゴルフ部への入部は随時受け付けております。入部ご希望の方はゴルフ部のホームページをご覧ください。
- 月例会終了後、成績発表及び入賞者の表彰式を行っております。ぜひご参加ください。

ゴルフ部のホームページ(<http://www.jat-golf.org/>)で、月例会の成績、入部手続等々がご覧になれます。

発行編集人 2019年4月1日
 富永 康行
 タイ国日本人会
 YAMAGATA(Thailand)Co., Ltd.
 Japanese Association in Thailand
 1stFL Sathorn Thani Bldg. II
 92/2 North Sathorn Rd., Bangkok
 10500 Thailand
 Tel. 0-2236-1201
 Fax. 0-2236-1131
 E-mail : info@jator.th
www.jator.th

編集協力 Plant Planet Co., Ltd.
 レイアウト OT Promotion Co., Ltd.

〈非売品〉

落丁・乱丁の場合、事務局にてお取替えします。

禁無断転載

【編集後記】

平成最後の進級、進学の季節を迎えたが、日本やタイでは、将来ユーチューバーやeスポーツ選手なりたい子供達が増えているそうです。

ネットやバーチャルの世界に将来の夢を求める子供達が増える一方で、AIやロボットに仕事を奪われるのではと危惧する大人も多いようです。

学校で勉強するのは、将来いい仕事に就くためだと云われていましたが、会社勤めを始めて三十年、楽して儲かる仕事を探し求めていますが、未だにいい仕事が見つかりません。来月から新元号になりますが、新しい時代を担うZ世代には、人間の新たな可能性を切り拓く、ワクワクした仕事に出会って欲しいと願っています。

夢見るAI



連載 68

ラーマー・ティボディー2世の宮廷（3）

レヌカー・M

● アユタヤー壊滅時の
シーサンペット仏

アユタヤー王朝年代記プラサート版は、ナレースワン王子とビルマの皇太子の象上の騎打ちあたりで途切れている。他のアユタヤー王朝年代記も巻末はまちまちである。ラタナコーシン時代に著された版にも、炎上するアユタヤーでのシーサンペット寺院の最後についての記述はない。

シーサンペット仏の消息をたずねて、ラーマ1世の王朝年代記を読むことになった。

ラーマ3世時代にチャオプラヤー・ティバコラウォン・コーサボディーが著し、ラーマ5世時代にダムロン殿下が印刷本用に改定した版を読んだのだが、この版の問題は、1世の治世の話を3世の時代に著したので、話の筋がうまく通っていないことである。項目ごとに出来事がま

とめて記されているが、前後関係が明らかでないことが多い。

ラーマ1世のプラ・サノム・エク（第1側室とでも訳そうか）であつたラオの美姫ヴェーンが大本生經の「クマーン（愛兒）の章」説經に贈った引き出物についてかつて、本稿でも引用したことがあつた。本稿（57）「トライローカナート王の大本生經（2）」卷頭をご参照ありたい。この大布施行の施行は「何年のことであつたか、探せない」と記されている。

と、欠点を述べておいて、本題に入る。

● 新王都でのシーサンペット仏

ラーマ1世は1782年4月にクルン・ラタナコーシンの都を置く地を定めると、即位式を行い、王族、宮廷役人陣を指名し、王宮と王立守護寺院建設を始めた。西のビルマ、北タイと

とめて記されているが、前後関係が明らかでないことが多い。

戦い、マレー半島を鎮定しながら、王都は徐々に固められていった。

プラチエットポン寺の造営について、1世王年代記の石井米雄先生の訳文を引用させていた

塔内には3体のプラ・キヤオ仏塔内には3体のプラ・キヤオ仏

タヤーでラーマー・ティボディー2世が造営され、シーサンペット（石井先生の表記のまま）寺

は前後が違う話かもしれない。

1世年代記にシーサンペット仏について記載があつた。ビルマはアユタヤーを滅ぼすと、

「シーサンペット仏にかぶさ

れていた金板を全て溶かして持

ち去つた。寺は放置され、仏殿

は壊れ、シーサンペット仏は破

損し見るかげもなくなつた」。

チエットポン寺建設にあたつ

では、アユタヤーからシー・サンペット仏を将来し、ローカナート像のよう以前の姿に戻して安置するという（ラーマ1世）のご意向（チェタナ）があった。ちなみにローカナート（世尊）像は、先にシー・サンペット寺から運ばれ、修理され、今もチエットポン寺の本堂前、東の仏殿に金色燐然と鎮座なさいっている。

● 大僧正の奏上

しかし、シー・サンペ



ラーマ1世、2世、3世仏塔

● パンコクでの シー・サンペット寺

チエットポン寺の修復開始より以前、1788年11月から翌年4月まで、1世王は第9次結集を召して、南伝大藏經の編纂を命じられている。その際、大王宮と副王宮殿の間に位置するニッパーナラーム寺に新しくシード・サンペット寺と名をつけ、大藏經の編纂に従事する僧侶たちを止住させた。僧侶たちのためにワーン・ラン（国王の甥王宮殿）の3御所が協力して、毎日436膳（サムラップ）の食事を届けたと記されている。その

ワット・ポーの名で知られるチエットポン寺へ入ると、布薩堂の前に、1世の仏塔シー・サンペットをはさんで2世と3世の仏塔が並んでいる。アユタヤーのシー・サンペット寺遺跡でトライローカナート王の仏塔を中心とした2人の息子の仏塔が並んでおり、後世の人々が足した建物が立て込んで、感銘に欠けるのは少くない。スケールも小さい。三つの仏塔に垂直に仏閣形のラーマ4世の仏塔が並び、スリヨタイ仏塔などと呼ばれているのは、ラーマ6世の祖父への敬の念の表明であろうか。

は溶かし直すべきではないと一同揃っての奏上があった。それで、シー・サンペット仏は仏塔内におさめられることになったと1世年代記は記している。ちなみに当時の大僧正はシード・サンペット寺のプラ・ワナラート（スク）であった。シー・サンペット寺ならアユタヤーの廃寺かと、いぶかしかつたが、1世年代記を読み返すと、パンコクにもシー・サンペット寺があった。

前後不同の1世年代記をめぐりながら、当時の「ごちよごちよ」に思いを馳せる。しかし、ヴァスコ・ダ・ガマの「ごちよごちよ」と違つて、その再現は多難であろう。

● 大僧正の奏上



ワット・ポーのラーマ1世仏塔（シー・サンペット仏塔）

● 大僧正の奏上

しかし、シー・サンペ

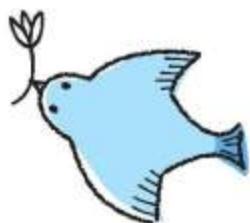
は溶かし直すべきではないと一同揃っての奏上があった。それで、シー・サンペット仏は仏塔内におさめられることになったと1世年代記は記している。ちなみに当時の大僧正はシード・サンペット寺のプラ・ワナラート（スク）であった。シー・サンペット寺ならアユタヤーの廃寺かと、いぶかしかつたが、1世年代記を読み返すと、パンコクにもシー・サンペット寺があった。

前後不同の1世年代記をめぐりながら、当時の「ごちよごちよ」に思いを馳せる。しかし、ヴァスコ・ダ・ガマの「ごちよごちよ」と違つて、その再現は多難であろう。

キッズルーム

●おやこリズムたいそう～アンパンマン編～

キャラクターのお面をかぶって、さんさんたいそう＆アンパンマンたいそうを完コピ！ 親子ともに良い汗を流しました。 1月24日(木) 投稿／石井杏奈



●はみがきレッスン

元歯科衛生士のスタッフが、虫歯になりやすい場所やはみがきのコツを伝授。はみがきに関する絵本の読み聞かせもあり、お子さんもママも楽しめたイベントでした。 1月29日(火) 投稿／藤井智子



●アカリトミック×バランスボール体験会

アンパンマンのぬり絵をして、リトミックとバランスボールで身体を動かしました。最後に、本帰国される講師のアカリさんへ花束を贈呈♪ アカリさん、今まで皆に笑顔をありがとうございました！ 1月31日(木) 投稿／石井杏奈



出産準備教室の 「母親教室」「両親学級」

日程など詳細についてはホームページをご覧ください
<https://syussanmeeting.wixsite.com/syussanbkk>

●プリンセス風ヘアアクセサリー工芸ショップ

ディズニーのプリンセスカラーをイメージしたキッズ用のヘアアクセサリーワークショップを開催しました。カラーを選んだりママのお手伝いをしたりと子どもたちも一緒に参加してくれました。リボンが完成するとプリンセスになりきって髪につけていました。



..... 2月14日(木) 投稿／東朋子

●えいごで遊ぼう！

レインボーとABCの歌でダンスをしたあと、はらぺこあおむしの本を読みました。毎月出席しているお子さんは曲のメロディーを覚えてきた頃かもしれませんね♪

..... 2月21日(木) 投稿／石井杏奈



●出張似顔絵たとたと

毎月恒例となった大人気のイベントです。短時間にも関わらず、特徴をとらえて描いていただけます。仕上がりの似顔絵をみて参加者は「似てるーっ！」と大満足♪ ぜひ、遊びにきてみてください（要予約）。 2月22日(金)

投稿／田際玲子



すくすく会のホームページ

詳細・お申し込みはこちらから
<https://sukusukubkk.wixsite.com/sukusukukai>

すくすく会通信 Vol.12

おっぱいミーティング

妊婦さんには授乳についての講義を、産後のママさんは育児についての様々な悩みや疑問を、スタッフの体験談を交え座談会形式で行っています。基本的に、毎月第3火曜日に、サミティベート病院で開催。

■今後の予定

5月21日(火) 9:30~11:30(予定)。お申し込みはホームページより。4月はお休みです。



体重計を購入しました。いつでも、測定に来てください! By Azusa Uchida Photography

Look



じゃんけん列車をして、お知り合いの列が長く繋がりました



パネルシアターの鳴き声クイズに、「たぬき～！！」と元気に答えてくれました



すくすくだより編集部

■主婦ライター募集!

すくすくだより編集部では、一緒にすくすくだよりを作ってくれる仲間を募集しています!「バンコクすくすく会」はバンコク日本人会の活動の一環として、バンコクでの出産・子育てのサポートをすべく主婦ボランティアによって運営されています。すくすく会員にお届けする情報誌「すくすくだより」を作るために編集部員は新しいことに色々挑戦し、情報収集をしています。来タイ1週間!妊婦さん!子どもがまだ1ヶ月!などどんなん方でも大歓迎です。ぜひ一度見学に来てください。スタッフ特典として、すくすく会年会費免除の他に慰労会もありますよ!

■次号のお知らせ

6月号(No. 208)は『イクメンinバンコク(仮)』。駐在中、みんなパパとどう過ごしてる?気になる調査結果を大公開!さらに、今年は子育てコーチングでお馴染みのひろっしゅコーチこと、山崎洋実さんのコラムも始まります!お楽しみに!

■編集部に遊びに来ませんか?

4月26日(金)はお菓子をつまみながらの座談会「おしゃべりサロン:教えて!パパの本音」を開催。5月3日(金)は編集会議を行います。いずれも日本人会別館で9:30から。興味を持たれた方は、sukusukudayori@yahoo.co.jpまで連絡をください。

Look

投稿/平手由香里

1月23日(水)に2月号「もうすぐソンクラン!常夏のバンコクで水と遊ぼう!」の入稿作業を行いました。この日でメンバー1名が卒業しました。すくすくだよりはどなたでも別館で購入可能です



2月8日(金)におしゃべりサロン「テーマ:タイの魚缶詰を活用しよう」を開催しました。ゲストの方4名にもご参加いただき、実際に試食もして大好評でした!



わんぱくミーティング

●さくらんぼミーティング

2月13日(水)、11人のママと、8組の双子ちゃんにお集まりいただき、座談会を開催しました。……… 2月13日(水)

投稿/佐藤真紀



子どもたちはオモチャに夢中、ママたちはおしゃべりに花が咲きました



みんなで記念撮影♪



●わんぱくミーティング

2月15日のわんぱくミーティングでは、可愛いお手て、あんよの手形足型をとりました! じゃんけん列車をしながらの自己紹介をして、緊張もほぐれました♪ 今月は動物をテーマに、ピカチュウ手遊び・パネルシアター・動物体操をしましたよ。わんぱくは予約不要です、お気軽に遊びに来てくださいね。……… 2月15日(金)

投稿/坂本和恵 徳原みさこ

緑豆餡とココナッツ餡を包んだお団子、その名は「ハゲ頭」

カノム・ファラーン

たとえば「ネズミのフン」「イモムシ」「妙齢の娘さんの乳房」など、タイのスイーツには菓子とは思えない珍名が散見され、吹き出したアラーン（ハゲ頭）。あきれたり。タイ人のユーモアのセンスや観察眼に、時を越えて触れる思いがします。

今月ご紹介するのは珍名菓子の雄カノム・フアラーン（ハゲ頭）。長年見つけることができなかつた私にとつては幻のような存在でした

が、偶然、朝市の片隅で遭遇しました。その市場にはラノーン県出身の一族が営む南タイ料理の食堂があり、週末だけ手作りの菓子を並べます。出店を切り盛りする女性にパック入りの団子の名前を尋ねると「カノム・ファラーン」。えつ、これが！と聞き返した私に、「ファラーンってのは、ほら、毛のない頭のことよ」といつ微笑みました。思いがけず念願のものを手

に入れで急いで帰る途中、「それカノム・ファラーンでしょ？ うまいよね」と市場の男性。「うちで作るのはもつと大きいよ」と彼の手が示した大きさは大福くらいでした。そのひともラノーン出身で、南タイではポピュラーなお菓子だそうです。

団子の主材料は餅米粉。餡は緑豆にココナッツミルクと砂糖を加えて練つたなめらかな白餡と、ココナッツをココナツシューガード煮たコクのある餡の2種。水で練つた生地に餡を包んだら、小さく切ったバナナの葉の座布団にひとつずつせて蒸し器に入れます。蒸すためかコシが強く、餅生地がたっぷりの餡をしつかり支えて食べ応えのある美味しいお団子です。



なめらかな緑豆餡（左）、旨味のあるココナッツ餡がコシのある餅生地のなかにたっぷり

タイの
お菓子は
二度
おいしい

連載
54



市場で求めたカノム・ファラーン~~ขนมหัวล้าน~~は直径約35ミリ。少しいびつなところが「ハゲ頭」らしい

蛇足ですが、タイのハゲ頭は7種類に分類され、それぞれ呼名があることをご存知でしょうか。たとえばザビエルハゲはチャドー・ティー・プレーン＝チャドーの地ならし。チャドーという大型ライギョはヒレで川底をたたくようにしてくぼませ巣を作ることからそう呼ばれているそうです。また、すっかり後退して耳の周辺から襟足にかけてのみ毛髪が残るタイプはトゥン・マー・ロン＝犬も迷う野原。同じ後退スタイルでも度合いが低いのはドン・チャーン・カーム＝象の渡る森。タイの風土が匂い立つ見事な名称に脱帽です。カノム・ファラーンのようなツルピカは七つの中に含まれませんが、スリヤン・モット・メーク＝雲ひとつない太陽（意訳）という表現もあるそうです。

2019年夏、第25回参議院議員通常選挙実施！



海外からの投票には、在外選挙人名簿登録が必要です。登録には、3か月程度かかる場合がありますので、ぜひ今手続きを！

在外選挙人名簿登録資格

①満18歳以上で ②日本国籍を持っていて ③海外に3か月以上お住まいの方（出国時登録申請を除く）

登録・投票は簡単です

必要書類を準備し申請書に記入、大使館、総領事館窓口で登録申請

3か月後に大使館などから住所確認の連絡を受ける

在外選挙人証の受取

用意する物



居住している事を
証明できる書類
(在留届を提出済の方は不要です。)



※申請書や選挙人証が海外・国内を往復するため受取までに3か月程度かかります ※選挙人証受取は郵送又は窓口での受取が選べます

同居家族による代理申請もできます。

申請者の上記書類と署名入り在外選挙人名簿登録申請書と申出書※、代理の方の旅券を御用意ください。

※申請書と申出書は領事窓口または総務省のホームページから入手できます。



在外投票は次の3つの方法から選択できます



在外公館投票

直接日本大使館・総領事館（領事事務所）に出向いて投票する方法。

郵便等投票

投票用紙等を事前に請求して、記載の上、登録先の選挙管理委員会へ郵送する方法。



日本国内で投票

一時帰国した方や帰国直後で転入届を提出して3か月未満の方は、日本国内でも投票できます。

外務省

- 平成22年5月に憲法改正国民投票法が施行されました。在外選挙人証をお持ちの方は国民投票にも投票できます。
- 平成30年6月から出国時登録申請が始まりました。国外転出する際に市区町村の窓口で申請できます。

詳しくは、在タイ日本国大使館領事部 TEL : 02-207-8501 / 02-696-3001

Mail:senkyo@bg.mofa.go.jp または 外務省 在外選挙 検索 まで。

タイでお得で便利な イオンクラブタイランド(クレジットカード)

今なら、初年度年会費無料キャンペーン実施中!

※詳細はクラブタイランドまで。期限: 2019年8月31日迄

クレジットカード機能付きのクラブタイランドカードです。クラブタイランド加盟店に加え、約1,000店舗のイオン優待施設で特典が受けられます。

毎月1日、15日はMaxValuで5%OFF。お買い物の金額に応じてイオンハッピーポイントが貯まり、商品などと交換していただけます。

また、イオンハッピーポイントのJMBマイルへの交換ができます。カードはVISA、MasterCard、JCBからお選びください。

年会費
1,200 パーツ(税別)
・タイ在住の方
・満20歳以上~
・日本に連絡先のある方



クラブタイランド
加盟ゴルフ場
123ヶ所で割引

イオンクラブタイランド(クレジットカード)のお申込みは02-662-1191(日本語)まで。

または下記ホームページ(QRコード)からのお申込みも可能です。

グリーンフィーが最大50%割引!!



• The Royal Golf & C.C.
(ビジター料金) (クラブタイランド料金)
平日: 3,000バーツ → 1,800バーツ
週末: 4,000バーツ → 2,999バーツ
※グリーンフィーのみ。別途キャディフィーがかかります。



• Lake Wood C.C.
(ビジター料金) (クラブタイランド料金)
平日: 2,300バーツ → 1,570バーツ
週末: 3,300バーツ → 2,420バーツ
※グリーンフィーのみ。別途キャディフィーがかかります。



• Best Ocean Golf
(ビジター料金) (クラブタイランド料金)
平日: 2,200バーツ → 900バーツ
週末: 2,800バーツ → 1,500バーツ
※グリーンフィーのみ。別途キャディフィーがかかります。



• Suwan Golf & C.C.
(ビジター料金) (クラブタイランド料金)
平日: 2,200バーツ → 1,200バーツ
週末: 4,000バーツ → 2,400バーツ
※グリーンフィーのみ。別途キャディフィーがかかります。

その他、アルバインゴルフクラブ、タイカントリークラブ、サイアムカントリーなどの有名メンバーコースもラウンド可能です!

※カード申し込みの方は、無料で全てのゴルフ場の手配を承ります。

～日本語が出来るスタッフが常駐～
ゴルフ場の予約や送迎の手配など日本語で!

クラブタイランドなら
タイの空港からゴルフ場、
ホテルなど、全てを網羅。
日本語対応で安心して
ご利用頂けます！



～スワンナプーム空港出入国優先サービス～
「ファストトラックサービス」でストレスなく出入国
空港での出入国審査の際、専用レーン利用にて待たずに快適！



ファストトラックサービス 1,200バーツ
空港内カート移動サービス付き 1,500バーツ
※1～2名様ご利用時のお一人様あたりの料金
※カート利用はタイ入国時のみ。
※10歳未満のお子様は無料。

お問い合わせ、ご予約はクラブタイランドまで日本語でどうぞ

Tel. 02-662-1191, Mail. sales@thailandcard.com,
Website. www.thailandcard.com

- ・クラブタイランド カフェ (BTS プロンポン駅近く)
- ・クラブタイランド タニヤ店 (BTS サラデーン駅直結)
- ・クラブタイランド シラチャ店 (イオン シラチャ ショッピングセンター内)



Club Thailand Website



line ID@club_thailand